

2021年、日本初のアウトドアフィールド誕生へ！北欧の世界観 Hygge(ヒュッゲ)と雄大な自然が呼応する。三重県いなべ市の地方 創生プロジェクト始動！

コロナ禍の厳しい情勢の最中、国境をこえプロジェクトに共感する日本とデンマークのグローバルチームが実現するストーリー

三重県いなべ市（以下いなべ市）は、株式会社ノルディスクジャパン（代表取締役社長：鷲崎広信 本社：東京都港区西麻布2-8-11 Tel: 03-3527-9953、以下ノルディスク）と、互いの人的資源等を活用し、相互に幅広い連携・協力関係を構築しつつ、日本初のアウトドアフィールドの構築を含む「地方創生の推進」「観光促進」「関係人口創出」「人材育成」などに取り組むことを目的とした包括協定を締結。



• 日本xデンマークの官民による国境を超えたグローバルプロジェクト

日本初となる"Hygge"をテーマにしたアウトドアフィールドは、いなべ市、宇賀溪観光協会、ノルディスクを始め、デンマークを拠点とする建築会社「TREDJE NATUR（サードネイチャー）」と、日本を拠点とするエンジニアリング会社「Structured Enviroment（ストラクチャード エンヴァイロメント）」が、サステナビリティアドバイザーの「Henrik-Innovation（ヘンリック イノベーション）」に加え、デンマーク大使館との提携のうえ共創するグローバルプロジェクト。



- いなべ市の豊かな自然資源「宇賀溪」と共鳴する“Hygge”の世界観

"Hygge"とは、国民幸福度の世界上位を占める北欧エリアのひとつ「デンマーク」の語源で、豊かな時間の過ごし方や暮らし方、心の持ち方をあらわす言葉。ほっと癒される心地よい時間と空間、その体験を通して得られる幸福感のことで、近年欧米メディアでも注目されている。





そこにある、居心地よい集い。

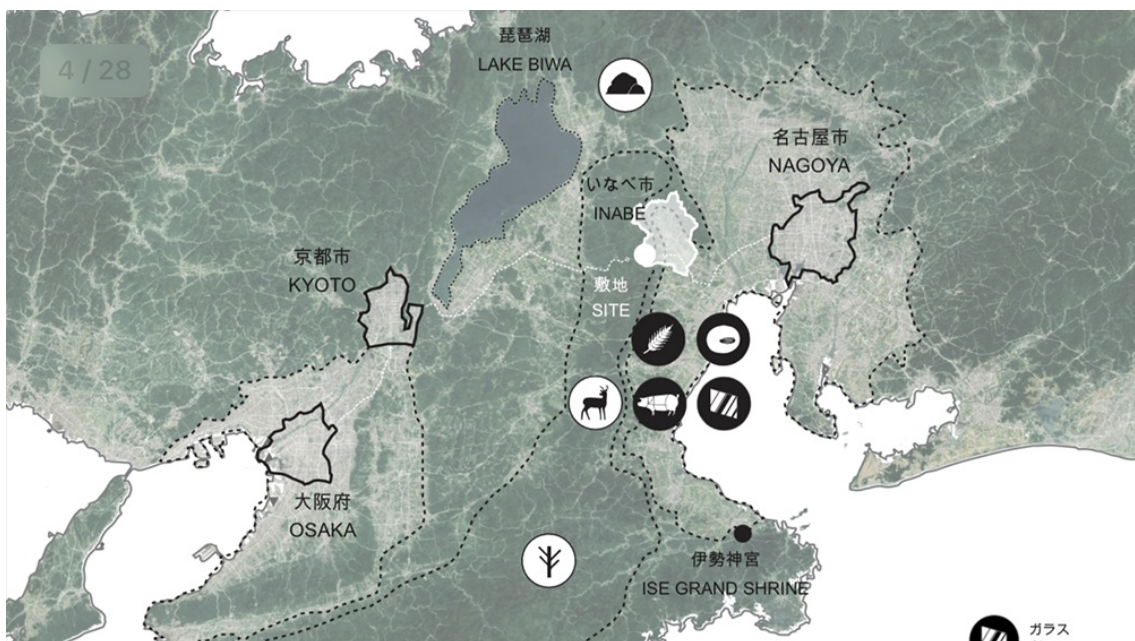


自然に感謝し、楽しみ、守る。

「地の食材でのんびりと食事をとること」「地の景観でコーヒーを飲みながら眺めること」「地の仲間と焚き火を囲んで語り合うこと」「地の自然をゆっくり散策すること」など、日常的に意識しなければ気づかないことであり、その例えは尽きないほど。



その”Hygge”と共鳴できるいなべ市内の候補地「宇賀溪（うがけい）」。宇賀溪観光協会は、豊かな自然を大切に守り維持しつつも、宇賀溪の課題改善に努めてきた。長年に渡り継承してきた自然や歴史に加え、時代とともに変化するユーザーニーズを捉えた持続可能な取り組みに賛同。



近郊都市の名古屋・大阪から好アクセスでありながら、豊かな自然に恵まれている三重県北部のいなべ市。先人より受け継ぎ、守られてきた日本のありのままの自然環境「宇賀溪」が醸し出す「ぬくもり・音・香り」が奏でる空間にこそ心地よさがあり、本プロジェクトの世界観”Hygge”との共鳴に至った。

- コロナ禍中、日本とデンマークの国境を超えた共感と共創



いなべ市は、豊かな自然を活かした交流事業や、農と食を中心に地域資源をセンス良く磨き上げ、若者の交流や新たな産業などを創出する事業「GCI-グリーンクリエイティブいなべ-」を展開。いなべの資源を「グリーン」と呼び、それを「ローカルセンス」で都会の人たちを魅了するモノ・コト・トキを創造している。



本プロジェクト実施にあたり、北欧デンマークに本社を構え"Hygge"をコンセプトに展開するアウトドアブランド「Nordisk（ノルディスク）」と共感し、地方創生に対する包括協定を締結。

いなべ市に視察に訪れたノルディスクCEOエリック氏、ノルディスクジャパンCEO鷲崎氏。宇賀溪の豊かな自然環境による"Hygge"の可能性を強く捉え、SDGs（持続可能な開発目標）の観点と融合させたインスピレーションを得る。

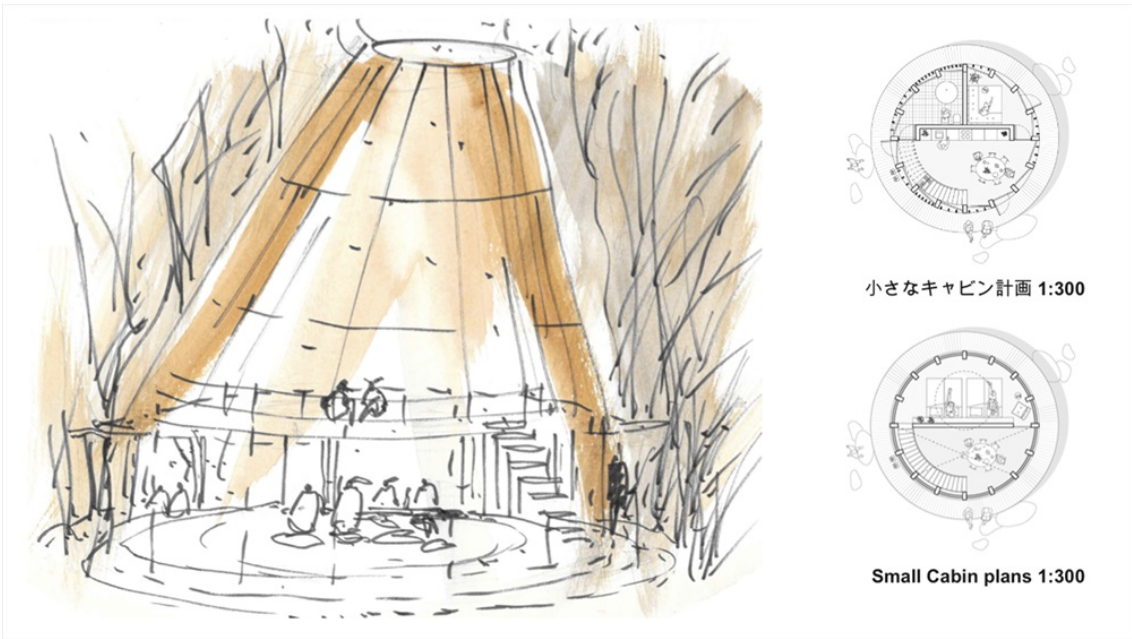


また、そのサステナビリティな活動やグリーン政策において意欲的なデンマーク大使館と連携し、コロナ禍の厳しいグローバル環境に伴う変化にスピーディーに対応することで、国境を超えたコラボレーションをシームレスに構築し、現在も順調に事業が進行している。

- いなべの自然と”Hygge”が共創する「Hygge Circles UGAKEI by Nordisk」の全貌を初公開

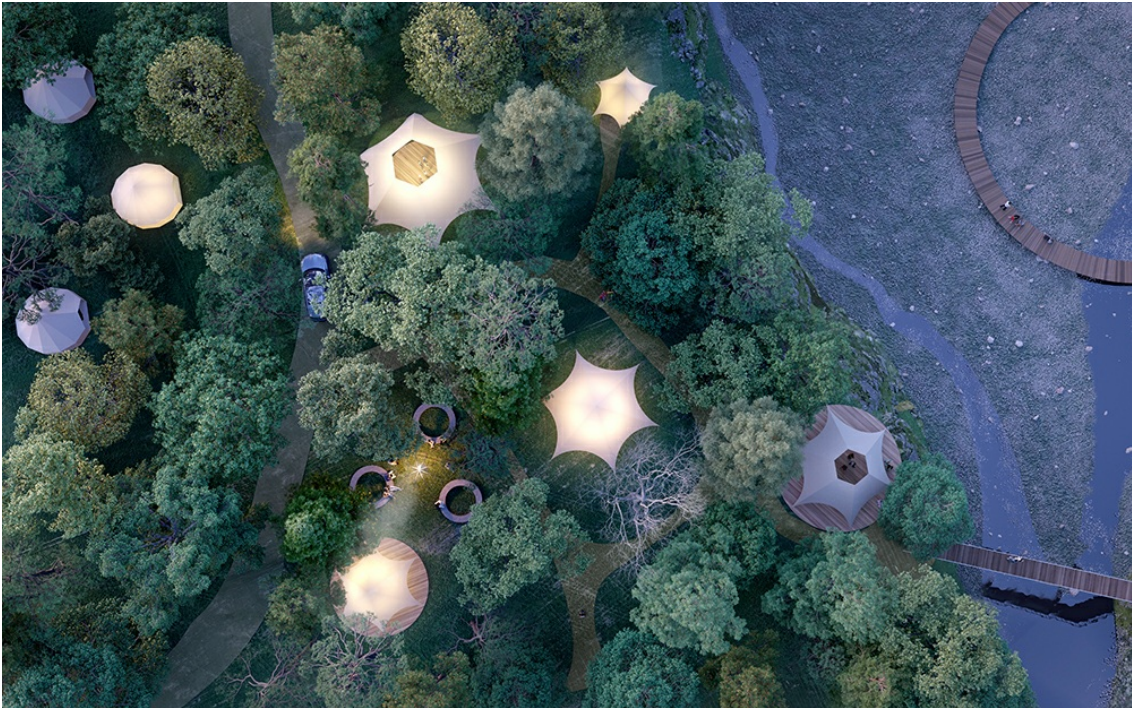
※下記画像は現段階のイメージ構想案となります。





小さなキャビン計画 1:300

Small Cabin plans 1:300





三重県いなべ市のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/60355

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

いなべ市役所 企画部 政策課

TEL : 0594-86-7741

FAX : 0594-86-7858

E-mail : h-sato00@city.inabe.mie.jp

担当 : 佐藤